

支援プログラム (未就園)

作成日 2025年1月1日

法人（事業所）理念	生きる力を育み、子どもたちがそれぞれのカラーを輝かせながら成長していくための支援に取り組みます。 子育ての伴走者として、保護者に寄り添い、一緒に考え、歩む姿勢を大切にしています。
-----------	--

支援方針	集団生活や身辺自立など、生活する視点に基づいて一つ一つ身に付けられるように丁寧に支援します。 発達の基礎となる親子の愛着関係の構築のための支援と、周囲に関心を持ち、コミュニケーション能力を促進し、社会性の基礎を育むために支援します。
------	---

営業時間		9時 30分から 17時 00分まで	送迎の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり	なし
		支 援 内 容			
本	健康・生活	家庭での生活リズムが安定し、就園に向けて身辺自立ができるようになるための支援 <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠…遊びの中で十分に体を動かし、先生との信頼関係を育み、安心した環境で活動に取り組む。 ・食事…食への興味を促し、食べることの楽しさを知る。食事用具の使い方を身に付ける。 ・排泄…トイレトレーニングのタイミングを見極め、サポートする。 ・身辺自立…衣服・靴の着脱の練習、手洗い等の基本的な技能の習得。 			
	運動・感覚	色々な感覚を経験して、特性に合わせた環境設定を周囲ができるようにする。体の使い方を覚えていくための支援。 <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持…足台やクッションを用いて児に合った高さの調節。 ・粗大運動…サーキットやリズム遊び、散歩を通して身体の適切な使い方を体験する。 ・微細運動…お絵描き、指先を使った活動等を通して、細やかな動きの習得をサポートする。 ・感覚…粘土・あずき等の触覚遊びや音楽を使ったリズム遊びや体操を通して、色々な感覚を経験する。 			
人	認知・行動	集団で過ごすことを通じて色々なことを経験し、自分の周囲の環境に興味・関心を広げていくための支援 <ul style="list-style-type: none"> ・先の見通しが持てるようにスケジュールや絵カード等の視覚支援を活用して安心して過ごせる環境設定をする。 ・職員やお友だちと関わる楽しさを体験する。 ・構造化されたわかりやすい環境で、一人一人の認知の特性をしっかりと観察し、プログラムに反映させる。 ・プログラムを通じて、ものの名前、色、大小などに認知の発達を促すための支援をする。 			

支援	言語 コミュニケーション	適切な要求や表現方法を習得するための支援。 <ul style="list-style-type: none"> ・その児に合わせた目線でわかりやすく伝える。 ・ことばだけではなく、身振り手振りで伝える練習をする。 ・不適切な行動を見極め、適切な表現でやり取りできるようサポートする。 		
	人間関係 社会性	身近な大人との基本的な信頼関係を育み、周囲への関心を広げるための支援。 <ul style="list-style-type: none"> ・職員との信頼関係を築き、安心して過ごせるようサポートする。 ・遊びを通じて他児に目を向け、関わる機会を持てるように促す。 		
	家族支援	支援内容のフィードバック 保育場面の観察（保育参観） 個別相談 保護者会 ペアレント・トレーニング講座 など	移行支援	就園、就学先との情報交換 サービス担当者会議の実施
	地域支援・地域連携	からふるフェスタ（地域向けの夏祭り）の開催 アール・ブリュット作品展への参加	職員の質の向上	2024年度職員研修 虐待防止、身体拘束適正化研修 感染対策 防災（避難訓練） 事例検討会 外部講師（言語聴覚士）による研修 など
	主な行事等	保育参観 からふるフェスタ（夏祭り） 親子遠足 ハロウィンパーティー クリスマス会 お花見 など季節を感じる行事を年間を通して行っています。		

支援プログラム (就園)

作成日 2025年1月1日

法人(事業所)理念		生きる力を育み、子どもたちがそれぞれのカラーを輝かせながら成長していくための支援に取り組みます。 子育ての伴走者として、保護者に寄り添い、一緒に考え、歩む姿勢を大切にしています。
支援方針		集団生活や身辺自立など、生活する視点に基づいて一つ一つ身に付けられるように丁寧に支援します。 集団生活の中で周囲に関心を持ち、コミュニケーション能力を促進し、発達段階に応じた対人関係を育むために支援します。
営業時間		9時30分から 17時00分まで 送迎の有無 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
支 援 内 容		
本	健康・生活	園での集団生活での安定した生活を送るための支援 <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠…園での安定した生活を中心に、通所時には情緒面・運動面の良いバランスで活動を支援する。 ・食事(おやつ)…食への興味を促し、皆で食べることの楽しさを知る。 ・排泄…それぞれの児のトイレトレーニングの段階に応じて支援する。 ・身辺自立…衣服・靴の着脱や整理整頓の支援。製作物やプリント類等、自分の持ち物を意識するための支援をする。
	運動・感覚	園生活に必要な動きを獲得するための支援 <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持…正しい姿勢を学び、自身の姿勢を意識する声掛けをする。 ・粗大運動…よりサーキットやリズム遊び、散歩を通して身体の使い方を学ぶ。 ・微細運動…お絵描き、指先を使った活動等を通して、細やかな動きの習得をサポートする。正しい用具の使い方を支援する。 ・感覚…粘土等の触覚遊びや音楽を使ったリズム遊びや体操を通して、自分の得意・不得意な感覚を知る。
人	認知・行動	就学を見据えて、必要な知識や概念を習得し、集団生活に適応するための支援 <ul style="list-style-type: none"> ・職員やお友だちと関わる楽しさを体験する。 ・構造化されたわかりやすい環境で過ごすことで、お約束を通じて集団生活に適した行動を身に付ける支援をする。 ・就学を見据えて、学習の基本となる数やことばの理解を伸ばすための支援。 ・お店屋さんごっこや季節の行事に向けた製作で、段階的に目標に向かって準備をし、楽しむプログラムを設定する。 ・お当番活動を通じて、人の役に立つ喜びを感じ集団の中での自分の役割を意識する支援をする。

支援	言語 コミュニケーション	適切な要求や表現方法を習得するための支援。 <ul style="list-style-type: none"> ・その児に合わせた目線でわかりやすく伝える。 ・ことばだけではなく、身振り手振りで伝える練習をする。 ・不適切な行動を見極め、適切な表現でやり取りできるようサポートする。 ・先生やお友だちとの会話でコミュニケーションの楽しさを感じることをサポートする。 		
	人間関係 社会性	周りの子に関心を持って、関わりを深めるための支援。 <ul style="list-style-type: none"> ・職員との信頼関係を築き、安心して過ごせるようサポートする。 ・遊びを通じて他児に目を向け、関わる機会を持てるように促す。 ・SST（ソーシャルスキルトレーニング）を通じて、社会生活に必要な適切な行動を身に付ける。 ・ルールのある遊びで相手を意識する活動を取り入れる。 		
	家族支援	支援内容のフィードバック 保育場面の観察（保育参観） 個別相談 保護者会 ペアレント・トレーニング講座 など	移行支援	就園、就学先との情報交換 サービス担当者会議の実施
	地域支援・地域連携	からふるフェスタ（地域向けの夏祭り）の開催 アール・ブリュット作品展への参加	職員の質の向上	2024年度職員研修 虐待防止、身体拘束適正化研修 感染対策 防災（避難訓練） 事例検討会 外部講師（言語聴覚士）による研修 など
	主な行事等	保育参観 からふるフェスタ（夏祭り） ハロウィンパーティー クリスマス会 お花見 など季節を感じる行事を年間を通して行っています。		

支援プログラム（放デイ）

作成日 2025年1月1日

法人（事業所）理念	生きる力を育み、子どもたちがそれぞれのカラーを輝かせながら成長していくための支援に取り組みます。 子育ての伴走者として、保護者に寄り添い、一緒に考え、歩む姿勢を大切にしています	
支援方針	安定した学校生活を送り、将来の自立した生活に役立つスキルを身に付けられるように丁寧に支援します。 集団生活の中で周囲に関心を持ち、コミュニケーション能力を促進し、発達段階に応じた対人関係を育むために支援します。	
営業時間	9時 30分から 17時 00分まで 送迎の有無 <input checked="" type="checkbox"/> あり なし	
支 援 内 容		
本 人	健康・生活	学校での集団生活を円滑に送り、将来の自立した生活に役立つスキルを身につけるための支援 <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠…学校での安定した生活を中心に、通所時には情緒面・運動面の良いバランスで活動を支援する。 ・食事…食への興味を促し、皆で食べることの楽しさを知る。将来の自立した生活につながるようおやつの時間やクッキング活動での食育を通じて、自分で作って食べる喜びを知る。食物を育てる活動で、食材の大切さを知る。 ・排泄…それぞれの児のトイレトレーニングの段階に応じて支援する。トイレに行きたいという意思表示等を支援する。 ・身辺自立…衣服・靴の着脱や整理整頓の支援。製作物やプリント類等、自分の持ち物を意識するための支援をする。 ・社会生活に向けた支援…お買い物やお出掛けプログラム
	運動・感覚	学校生活や余暇活動で必要な運動能力を発揮するための支援 <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持…正しい姿勢を学び、自身の姿勢を意識する声掛けをする。 ・粗大運動…サーキットや体操、散歩、公園の遊具使用を通して身体の使い方を知る。 ・微細運動…造形活動、お絵描き、指先を使った活動等を通して、正しい用具の使い方を支援する。 ・感覚…自分の得意・不得意な感覚を回避したり、相手に知らせたり、苦手な感覚でも自分なりの対処方法を見つけることができるよう支援する。
	認知・行動	集団の一員として主体的に行動できるための支援 <ul style="list-style-type: none"> ・構造化された環境で過ごすことで、一人一人の認知の特性をしっかりと観察し、主体的に集団生活に参加できるように支援する。 ・他者の意見に耳を傾け、協力しながら集団生活に参加するための支援 ・掃除やお手伝い活動を通じて、人の役に立つ喜びを感じ集団の中での自分の役割を意識する支援をする。

支援	言語 コミュニケーション	適切な要求や表現方法を習得するための支援。 <ul style="list-style-type: none"> ・その児に合わせた目線でわかりやすく伝える。 ・ことばだけではなく、身振り手振りで伝える練習をする。 ・不適切な行動を見極め、適切な表現でやり取りできるようサポートする。 ・先生やお友だちとの会話でコミュニケーションの楽しさを感じることをサポートする。 ・英語活動で外国語に親しみ、異文化を楽しく知る。 		
	人間関係 社会性	集団の一員として一つの活動を協力し、楽しく参加するための支援。 <ul style="list-style-type: none"> ・職員との信頼関係を築き、安心して過ごせるようサポートする。 ・遊びを通じて他児に目を向け、関わりを深めるための支援。 ・SST（ソーシャルスキルトレーニング）を通じて、社会生活に必要な適切な行動を身に付ける。 ・児童発達支援との交流プログラムで年長児であることを自覚し、年下の子を接する機会を作る ・ルールのある遊びで相手を意識する活動を取り入れる。 		
家族支援	支援内容のフィードバック 個別相談 ペアレント・トレーニング講座 など	移行支援	学校との情報交換 サービス担当者会議の実施	
地域支援・地域連携	からふるフェスタ（地域向けの夏祭り）の開催 アール・ブリュット作品展への参加 尾張旭なかよし展（作品展）の見学 おもちゃ図書館訪問	職員の質の向上	2024年度職員研修 虐待防止、身体拘束適正化研修 感染対策 防災（避難訓練） 事例検討会 外部講師（言語聴覚士）による研修 など	
主な行事等	新入生歓迎会 からふるフェスタ（夏祭り） お出かけプログラム お買い物プログラム ハロウィンパーティー クリスマス会 お花見 など季節を感じる行事を年間を通して行っています。			